

施策評価シート

令和 5 年度

総 体 系 計 画	分野	7	第7章	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	施策統括課	議会総務課
	施策No.	4	施策名	適正かつ効率的な議会活動への支援	課長名 (施策統括責任者)	出見 秀人
	関係課	議会総務課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	議会及び議員がその役割を果たすために必要な環境が整っている。
取組方針	議会が、議決機関として、適性かつ効率的な機能を十分発揮できるよう、議会運営へのICT活用等、必要な環境整備に取り組みます。また、市民に身近で開かれた議会となるよう、ホームページや議会広報誌等による議会情報の発信、議会報告会等による市民意見の収集等を支援します。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	佐賀市民、佐賀市議会議員						
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議や委員会等が公平・公正で効率的な機能を十分発揮できる。</li> <li>・議員が、真に市民の代表者として民意を的確に反映した活動ができる。</li> <li>・身近でわかりやすい議会と評価される。</li> </ul>						
成果指標 A							単位
議会情報がわかりやすく、伝えられていると感じている市民の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
39.4	42.5 37.8	43.0 37.5	43.5 42.7	44.0 36.3	44.5 0.0	45.0	
成果指標 B							単位
各種の支援によって、円滑な議会活動が行われていると感じている議員の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
91.7	91.7 93.2	91.7 92.9	91.7 89.8	91.7 88.1	91.7 0.0	91.7	
成果指標 C							単位
議会または議員へ意見・要望が言える場や機会が、確保されていると感じている市民の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
23.5	25.0 23.4	26.0 22.2	27.0 25.7	28.0 21.2	29.0 0.0	30.0	
成果指標 D							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
成果指標 E							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	

## 施策評価シート

### 3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	30.0%	29.2%	↓
ある程度重要である	45.0%	44.2%	↓
あまり重要ではない	12.4%	12.7%	↑
重要ではない	1.6%	2.8%	↑
順位	33/36位	34/36位	↓

施策の満足度	前回	今回	
満足している	2.9%	2.9%	→
どちらかといえば満足	43.8%	41.4%	↓
どちらかといえば不満	25.2%	27.6%	↑
不満である	5.9%	6.0%	↑
順位	19/36位	24/36位	↓

### 4. 社会潮流等の変化について（第2次総合計画策定時からの市民ニーズの環境の変化、法整備状況等）

- ・佐賀市手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例が制定された。

### 5. 施策を推進していく上での新たな課題、新たな視点

- ・議会運営や議会広報広聴について、障がいの有無に関わらずコミュニケーションや情報取得を可能とする必要がある。

### 6. 施策の課題解決に向けた今後の取組の方向性・内容等

- ・本会議や委員会等での出席者のコミュニケーションや傍聴者の情報取得について、障がいの有無に関わらず行うことができるようにする。
- ・議会情報を発信する各コンテンツ（さが市議会だより、テレビ放送、動画配信、ホームページ等）について、障がいの有無に関わらず情報取得ができるようにする。